

第6回杉並区行政評価検討委員会 次第

平成14年5月14日

午後4時 / 西棟8階第9会議室

1 開 会

2 議 事

(1) 指標候補アンケート結果について
指標の名称(愛称)について
指標候補について

(2) 杉並区の政策評価システムについて
骨子案の検討

(3) その他
日程確認

3 閉 会

配布資料一覧(5月10日送付)

- 1 指標候補アンケート結果(自由意見・年代別分析)資料1
- 2 杉並区の政策評価システムについての提言(骨子案)資料2
- 3 行政評価システム構築に向けて(宇治川委員提案)資料3
- 4 第5回杉並区行政評価検討委員会の主な発言資料4

5 区民アンケートの集計結果について(4月3日送付)

指標候補アンケート・自由意見

no.	男	女	年代	住所	丁目	分類	意見
5		1	60	成田西	2	アンケート	アンケートの説明の仕方が難しすぎる。指標とは」の説明もこれでわかりますか。何もかもお役所的。自分たちのことば(老人にわかるよう)で書けませんか。ちなみに私は大学を出ていてまだ頭もしっかりしています。それでも難しいです。(同趣旨 他 5件)
22		1	30	上井草	2	アンケート	指標候補の中の、例えば ISO 14001やNPOとは何のことでしょうか?用語の解説が必要かと思いました。(他 3件)
24	1		50	下高井戸	4	アンケート	ファクス、HPなど重複して応募しないように、明記すべきでは。E-12、F-9など、どう客観的に算定しますか?奇抜な名称は採用しないこと。
54		1	40	成田東	2	アンケート	切り取る手間の要らない、アンケート用紙の方が良い。面倒なので出す気が失せてしまう
76		1	40	浜田山	4	アンケート	このアンケートは何をいいたいのか、いっているのか、私にはわかりません。もっと誰にもわかる内容のものを作ってください。答えようがありません。私の意見は歩道を整備して欲しい)と思います。段差、凸凹をなくし、広くして欲しい。そして、車いすの人でも、電動車(足腰の弱った人の乗るもの)の人でも安心して街に出ることが可能にして欲しい。それは一般にもやさしい街だと思います。
152		1	40	高円寺南	2	アンケート	区報のアンケート投函者は比較的「まじめ区民派」。意見徴収の幅を広げるアイデアとして、区内の大学・高校・中学生(在学・在住)のサンプルも必要かと考えます。行政や政治への関心を深める教育環境を整える必要があると思います。今後、毎年モデル校として各1校ずつ指定し、中学生であれば「総合的な学習」授業内での絶好のテーマとなりえると思いますし、大学生であるならば、有権者の自覚を促すきっかけになると確信するからです。
206	1		30	松ノ木	1	アンケート	この特集号はとても楽しく読むことができました。指標の候補の作成も各部署で大変だったと思います。ご苦労様でした。
329	1		70	上高井戸	2	アンケート	アンケート回答方法はこのやり方が良いと思います。(回答が気軽にできる。)
334		1	70			アンケート	アンケート質問を1回だけでなく半年または1年に1回くらいしてほしい。又、A-1の件なども実行した結果を教えてください。
383		1	30	荻窪	1	アンケート	アンケート集計ご苦労様です。大変だと思いますが、このような機会が多ければ「区民の声が活かされている」という意識がもてます。
382		1	80	高円寺南	5	アンケート	むつかしくてわからないけど、一生懸命に答えました。
492		1	30	高円寺南	1	アンケート	区民アンケートというと、高齢者福祉への要請ばかりが多いのはおかしいと思う。アンケートの回答者が高齢者に片寄っているだけの話で、バラツキのない全世代にわたるアンケートなり意識調査でなければ、本当の区民の声はわからないと思います。
314	1		60	宮前	1	名称	愛称はわかりやすいものが良い。少々硬くても、すぎまる〇〇等、ふざけていませんか。 かならずしも区民に親しまれるわけではない。
318		1	70			名称	指標そのままが良いと思います。愛称など必要ないと思います。その方がわかりやすいのでは・・・。
399		1	60	上高井戸	3	名称	名称(愛称)「彩並満点」をアレンジして、「彩並マウンテン」とした。計画 実行 達成にむけて職員をはじめ、区民の意識改革を期待する。

no.	男	女	年代	住所	丁目	分類	意見
19	1		60	荻窪	4	指標	下記の点が大切だと思っています。 1.教育分野 社会性(道徳、責任、協調)と愛情ある人間作りが必要 2.区政分野 特徴をもった区作り?(環境、福祉、産業等)重点施行の徹底化、必要事項・課題の挙げ方と効率よく(すること)
23	1		60	善福寺	1	指標	何の指標に対しても、住民サイトの参加意識、自立、自助の視点が必要と考える。もっと問題提起があつてよい。
52		1	60	梅里	2	指標	Fについて 区債は少なくしてほしい。健康な杉並に努力はすばらしいが、もう少し。
56		1	40	荻窪	2	指標	E-1について 政策指標になしむものかどうか、甚だ疑問です。というのは、学区の小学校での中学受験率は5割を数え、受験を視野に入れるのは3年生から、最近では1年生から少しずつ先取りして勉強しており、無論これは学校とは別に学力を付ける場があつてのことです。この受験率の高さには教員が玉石混交で改善されない現状に嫌気し、教育の品質管理の信頼度が低い公立に見切りをつけた例も背景として無視できません。(他1件)
62		1	40	高井戸西	3	指標	成果重視の区政とするため」とありますが、数字の上げ下げなど中身を伴わずに簡単に操作できるものです。そもそもこの制度に疑問を感じます。それよりも各年度当初、区民1人1つの要望を区に提出し、年度末に区がその要望に対してどれだけ取り組んだかを当該区民に報告しその報告と区民の実感をもとに、区政を採点してその集計結果を発表するなどという方が区と区民の一体感や共に住みよい区を作るという意欲につながるのではないのでしょうか。
67	1		60	天沼	3	指標	みどり、環境分野の中に「景観」の要素、視点を取り入れて欲しい。あるいは、独立した「分野」としても良いと思う。ビジュアルは杉並区のアイデンティティとして重要なのでは?
68		1	30	西荻北	3	指標	子供を育てやすいかどうか
83	1		40	成田西	3	指標	指標の設定があまりにも、行政がこれだけした、或いはしているという 一方的な数値目標ばかりで、まったく硬直的!一昔前の企業経営の手法を取り入れているみたいですね。何かした事が政策の評価につながるという自己満足はとんでもないと思います。もっと、柔軟に生活者・利用者の視点を取り入れることが大事だと思います。
89	1		30		2	指標	E 教育の指標 ボランティアに参加した生徒数と参加数、学校図書蔵書数、学校のISO14001取得数、先生が地域へ貢献した活動参加数、教育バウチャー制度の創設と利用者数、学活クラブ参加者数、学校主催の地域活動・文化芸術活動数と地域住民参加者数、区民による学校利用率 事務事業評価表はわが県のように複雑にせず、A41枚の表裏で、要点と目標成果検証を簡潔にすること、外部評価制度とすること、ニュージューラントをまねてください。
90			30	今川	4	指標	生活に直結していない指標を掲げても、と思います。交番に常に警官が在中していない。事故の多い交差点の場所がわからない。自転に乗っている人が車の運転心理を知らない。教育する必要があると思う。区の経費がどのように使われているのかなど、生活に密着した独自のものがほしい。やる気はわかるが、良くわからないです。
99		1	70	南荻窪	4	指標	政策指標そのものの言葉の意味をもっと分かりやすく短い言葉で言い表してほしい。原っぱ(子供が伸び伸び動ける)が欲しい。
102		1				指標	このアンケート結果をもとに更なる議論がなされるとの事ですが、例えば、F-1は欠けてはならぬ重要な指標だと思うし、Bについては団体数が多くても空気がきれいにならなければ意味がなく、そういう点でこれらの指標候補のいくつかはちょっと問題があるのではないだろうか。
105	1		40	上荻	3	指標	指標について具体的に言いますと、ゴミを捨てる方法(ちゃんとネットに入れて捨てているか、決められた日に決められたゴミを出しているか。通りかかりでポイ捨てをする人がいる。犬の散歩について 平気で人の家の塀や門で用をさせている(塀の色が変色しかけた。)飼主は自分の門で用を足させているのか?と思う 節度ある行動をしたいものです。
110		1	30	阿佐谷北	1	指標	異文化理解・受容度・・・外国人の住民数、区内就労人数、就学児童数。/近所で外国人・混血児童へのいやがらせ、いじめの例を聞いたことがあります。それを避けて遠方の私立小へ通う子もいます。初等教育で異文化理解講座など聞いていただきたいです。文化事業・・・区主催の音楽会、講演会等の件数(参加数)。その他・・・幼保一元化 /女性のライフスタイルの多様化、流動化に、より合っていると思う。環境分野/レジ袋税賛成。行政主導でどんどん新たな対策を提案して欲しい。

no.	男	女	年代	住所	丁目	分類	意見
119	1		60	堀ノ内	3	指標	各種指標を数値化するのには良い。できれば他区、又は都の指標との比較をできるようにしたい。
126		1	70	清水	1	指標	指標を町ごとに表し、町の特性がわかれば、理解しやすいと思います。
129	1		60	浜田山	3	指標	政策評価の導入に諸手を上げて評価します。アンケートの評価指標(分野)に各種ありますが、特に経営分野に重点を置いてわかりやすい指標にしてください。その意味も含め「3.その他」に希望を書きました。家計は常に節約かつ効果」と思っております。
132		1	30	上高井戸	1	指標	健康福祉分野 区民1人あたりの老人ホーム数、0～6歳児1人あたりの保育園数 産業経済 区民生活分野 就労世代のまちの満足度 自律 教育分野 杉並区立小中学校の平均偏差値(対都比) 杉並区立小中学校の教師の学力レベル
139		1	40	井草	5	指標	杉並区が「子供が安心して住める」と感じている人の割合(遊び場の問題、登下校の道路事情や環境、変質者の心配、校内生活に対する満足度、4月から始まる「総合学習」に対する満足度などを含めて)
140		1	30	成田東	5	指標	行政活動を区民にとってわかりやすくする一つの手法として良い指標ができればいいなど期待しています。又、同時にデータとして、または数字として表せること以外にも区政が又杉並区そのものが良い方向へ向かっていると生活の中から日々区民が感じ取れる部分も大切にしていきたいです。たとえば、目に見えて緑が豊かになったり、駅前がきれいに気持ちよくなったり、また、ゴミの出し方、資源のリサイクルが気持ちよくスムーズにあたりまえのように行われるようになるなど、「自ら進んでよいことを！」という雰囲気作りも大切かもしれません。
165	1		70	和田	3	指標	各分野3つの選択は無理 区有地が各地に散見され、数十坪程度の空地化で実用度が少ない。何のための空地買収か不審だ。
166	1		70	成田西	1	指標	政策指標」はいかにも抽象的で、お役所的な発想。区長にしてもらいたいことをズバリ書かせてみたらどうか。例えば、交差点での歩行者の信号待ち時間、カラス対策(より過激に) 緑地帯の整備箇所 etc.特に警察の交通行政は貧弱。
170		1	40	下井草	4	指標	今回の指標をみて、なんかもどかしい。区民の一番知りたい点は巧みにはずされているような気がしてならない。杉並区はどの位隠し事をしていないかとか(F-12といわれるかもしれない)もっと知りたいことがあると思われる。
182		1	60	浜田山	4	指標	(安全 安心分野)が(みどり 環境分野)と同じ氷辺をよみがえらせ・・・であるのはおかし。
189		1	60	大宮	2	指標	みどり環境について(区内住宅地の)庭がない(家庭と家との間がない) 光が入らない 庭の植物が育たない 自然はこわされ住む環境は音を立てて悪化の一途をたどる。健康で住みやすい杉並に家建て区の配布されるはなみずき、さざんか、杏等植樹して緑の成長を楽しみたいのに生垣でかまわずブロックで小さな小さな囲いが作られていく林しきは耐えられません。植物が育たないところに人も育たないと思うのですが。
211		1	50	成田東	2	指標	学校(小・中・高) 大学(国・公・私)の学校の数、公私別の比率を調べることも良いと思う
212		1	50	西荻南	4	指標	政策指標という言葉が少しわかりにくいですが、何事もやってみるべきだと思いますのでぜひ、この取組を応援したいと思います。
303	1		40	和田	3	指標	区内の公共交通の利便度などもどの分野に入れればいいのかわからないが、ぜひ必要。
323	1		70	井草	5	指標	上記、「3.その他」は何れも短期的には変わらない数ですが、他の地区、都市と比較して杉並区の特徴が表せるように思います。
335	1		70	大宮	1	指標	暮らしやすいか、政策の投資効果はあがったか」が、わかることが必要と思う

no.	男	女	年代	住所	丁目	分類	意見
336	1		60	方南	1	指標	全国民力度(指数)とか、毎年発表されるものに、北陸が一番住みやすい。特に富山だ、福井だなどという指標が数多くあるが、全く機能していない。(意味が全くない)。杉並のこの指標については、実効を挙げるように期待しています。いい指標を作っても、今後進行管理が問題です。特に、若者に将来を夢見るような希望をもたせるような街づくりが第一です。
342	1		50	今川	3	指標	行政評価は指標化することがすべてではなく、「区の仕事の成果を明らかにすること、行政の効率を高めること」支出を削減すること(ムダなことをしていないか)である。本当に区の業務が本当に区民のためになっているのかが鋭(問われている。それに対して区は説明責任(アカウンタビリティ)がある。それが政策評価である。
351		1	30	宮前	4	指標	B-9、ISO14001についての知識がない人がまだまだ多いのではないかとと思うので、大切なことだが、選ぶ人が少ないのではないのでしょうか。区民モニター会議の時に話し合いましたが、「数値目標をたてて、達成率をあげる」ということ自体を理解していない人が多く(特に主婦層)、これ自体の広報活動も大事ではないのでしょうか。
352		1	40	阿佐谷北	2	指標	B-3、4のように緑化面積でみどりが多い、いい町という見方もありますが、広さだけでなく整備された(お世話がなされた)公園の木であってほしいです。どこの公園も結構、木の手入れが今一歩で汚いです
357	1		60			指標	指標は必ず現状値及び目標値があり、その目標を達成する手段があるべきである。現状把握は十分できているのか、目標とする数値は我々にとって満足できるものか、評価基準(事務事業は既に導入済みとなっているが)を示してもらえれば、アンケートに答えやすい。
384	1		70	南荻窪	2	指標	このような政策指標をかかげている区が他にあれば競い合って改善、改革をすすめてみてはいかがでしょう。
387	1		30	荻窪	4	指標	指標がたくさんあって、総花的ですね、何かひとつ重点的に実施してそれが実現・充実すれば多くのほかの問題と連動して解決するのではないのでしょうか？そのトリガーは杉並を神戸のような清潔で美しい街にすることだと思います。次の根絶を最優先で！放置自転車 迷惑駐車 歩きタバコ(捨て) 街頭タバコ) 不法広告等(ステッカー、貼紙、ポスター、のぼり旗、ラク書き、ステッカー)を電柱、街路樹、道路フェンス、標識、ビルの壁面からなくすること シルバー事業団などでパトロールと撤去+上乗せ条例で適法の屋外広告をも制御する地区をつくる 荻窪邸宅街(他) 杉並を神戸やシンガポールのようにする。区の競争力確保にもなります。
406		1	40	南荻窪	2	指標	区外の体育施設の利用回数 中学校の体育祭、陸上競技会を武蔵野総合グラウンドを用いることが多いので、この矛盾のチェックをしてほしい。上井草で足りない設備があれば次に施設を造るときの参考にするため(体育館にギャラリースタンドがないのは他区に劣ります)小中学校の給食残飯量 給食の民間委託に伴う品質、内容をチェックするのに良いと思って・・・
419		1	30	成田東	2	指標	指標は個人的な感想、印象ではかれるものでなくできるだけ数値化できるものに限定した方がいいと思います。
420		1	50	和泉	2	指標	指標はもっと多くしてください。指標は変えずに経年変化を見てください。杉並らしさとはなんですか？文化度を示す分野が必要なのではないのでしょうか。(文化事業、コンサートなどの開催数 etc)評価検討委員の数は10人だけですか？
421	1		70	阿佐谷北	6	指標	各分野3つずつでなく、関心の度合いにより1~5選ぶようにしたらどうか 例えば「健康・福祉」では3つにするため、どれを落とすか困った。(他1件)
431		1	40	浜田山	3	指標	健康・福祉分野(C-10)は本当は入れたかった。その次に(C-14)も落としたいと思いましたので、要望ありとさせていただきますと思います。3つ選ぶのは難しいですね。

no.	男	女	年代	住所	丁目	分類	意見
436	1		30	天沼	1	指標	安全 安心分野の標語は誤植でしょうか？ みどり環境分野の標語に「水辺をよみがえらせ～」とありますが、政策指標の中に水辺の問題を取り上げたものはありません。大切なテーマだと思うので是非入れていただきたいです。よろしくご検討ください。
452	1		30	阿佐谷南	1	指標	デジタル化してわかりやすくすることも大事だと思いますが、例えば「食品検査の合格率」の高低で食品検査の質が問えるのか少し疑問しいという気がします。またA- 8、B- 10、など正確な統計が難しいものは指標としてふさわしくないと思います。F- 12については、件数よりも、行政保有情報のうち何%を申請がなくても公開しているかなどの数値の方がいいような気がします。
453	1		60	善福寺	4	指標	平均寿命を指標にするのは疑問だ。むしろ、ベスト生活から死に至る時間(日、月数)短縮を指標とすべき
457	1		60	梅里	2	指標	分野D クレジット、サラ金のチラシの配付数
458	1		60	大宮	2	指標	設問が抽象的でわかりにくい。もっと具体的なイメージのわかりやすい形にしてほしい。ジャンルによっては4つも5つも記入したいものもあり、又ジャンルが違えば、3つ選ぶのに苦労するような設問もあり、答えにくい。
462	1		60	南荻窪	3	指標	E- 14結婚数と出生数 都市 住環境をよくすることが行政コストを引き下げるとの認識が必要である。老人より子供が大切との観点も、
468	1		70	荻窪	4	指標	初めに「たたき台」ありき、とならないようにこころしてほしい 「情報公開」を行政の免罪符にせぬようにくれぐれも心してもらいたい。
470		1	50	堀ノ内	3	指標	自律教育の分野に、もう一つ小中学生で良いと思いますが、1日1回必ず他人を思いやること(自分が嫌な思いは他人も嫌なことわからせるため、人の痛みをわかる人に) 環境の分野・・・車を使用しないことの指数チェック、大気汚染も例外ではないが、狭い商店街、住宅街でクルマが1台通ると白線の中で人と自転車と歩ける場所がありません。
480		1	30	高井戸東	1	指標	E- 5もとても大切だと思うのですが、「いじめられている子の味方」だけではなく「倫理全般について実践できる子供の割合の方がよいのではないのでしょうか。お年よりに席をゆずったことがある子どもの割合」なども含んだものです。「倫理の時間数」というのもよいかもしれません。
485	1		70		2	指標	区議と区職員(公務員)の合計総人件費と総付帯経費額とその区民税(都税からの)に占める割合を毎年明瞭に表示し、その節減に努力する指標を明示されたい。レジ袋税より区人件費の節減が優先する。
487	1		20	堀ノ内	3	指標	政策評価の導入はすばらしいが、ここの指標はありきたりな感じがする上に、杉並らしい工夫を発見することがほとんどできない。もっとあらためて、議論をしておしてほしい。 ・6つの分野の区切りがクロス・オーバーしており、まいち意図が？ 21世紀ビジョンならもう少し従来のワクをはずしてください!! (コトだけ若者を入れてもダメですよ。)
490	1		60	高円寺南	3	指標	訳のわからないアンケートだと思いつつ、選んでみたら、それなりの姿が浮かんできたように思う ・目標値をどのようにとるのか、案外難しそうだが、それなりの目途があつてのことだと思う。しかし、数字を取る都合が優先されると、本来の意義から逸脱して、データのためのデータになりかねないのでご注意。 ・部署にとらわれないで、広い視野から判断するよう。上級職、最高は区長の真剣なかかわり方を期待。要請
503	1		30	高円寺南	3	指標	当該指標と行政活動(区分の分野)との関連性が不明解「三つずつ」なものもおかしい。周知不足(21世紀ビジョンも)だが、皆(区民)の協力をもっと求めてほしい。
505	1		60	清水	1	指標	・女性若者中心は不可(E- 9、D- 11は×) ・高齢者、幼児への緊急医療体制への指標がないのは不備でしょう ・みどりの産業は良いが定めがあいまいな感じ ・E- 5は大変に美しい必須項目 広報を充実させてこれからもがんばってください。
367	1		60	和泉	3	指標	役所に集まる資料では達成度が把握できない。直接区民の声が反映される指標を多く採用してほしい。

no.	男	女	年代	住所	丁目	分類	意見
325		1	30	高井戸東	4	評価システム	とてもよい取り組みだと思います。
427		1	20	和泉	2	評価システム	政策評価制度を導入することは、とてもよいことだと思います。
465		1	70	下高井戸	2	評価システム	行政評価制度を導入するとの事ですが、これには明確な基準が必要だと思います。しかも、それは公開されることです。評価基準、評価する側がそれにふさわしいかどうかは、大変大事なことと考えます。
483		1	30	阿佐谷北	6	評価システム	都内の他の区から見た杉並区好感度」を出すのは難しいですよね。でも「東京に住むなら杉並区！」と思われたいではないですか。どんどん情報公開して、杉並区に住めてうらやましい」と思われる街づくりが必要だと思います。
488		1	50	高円寺南	2	評価システム	今回の「行政評価」は大人たちだけでなく、小・中・高校生の授業で「総会学習」のテーマとして取り上げて勉強するようになれば、子どもたちも「杉並区民」として自覚できるようになると思います。子どもたちに区政や政治のことを学習する機会になればいいと考えます。
496	1		70	荻窪	1	評価システム	本アンケート質問事項を拝見し、区の改革についての定量的な評価に向け、努力しておられることを知り感心しました。但し、上記のその他に列挙したようなもっと具体的なテーマ、事業についてバランスシート特に、区民の負担の増加についての公開がまだまだ未熟過ぎると思います。例えば、区民も自転車置場の充実に改善を求めながら年間1億円単位の区民負担の増加を認識していません。箱もの建設に熱心なのは杉並区そのものであることを知らすべきだ。
504		1	60	西荻南	3	評価システム	何もかも評価の時代、数値化すれば簡単に区政の到達状況が(区民への伝達)できていると見るのでしょうか。人の心は数値化してもいいものなのでしょうか。本区は「広報すぎなみ」のような大変ありがたい区報が定期的に配られるのです。この区報が区民にちゃんと読まれているか、内容はこれでいいか、(どの紙面)が有効だったか、もっと知りたいことは何かの方法で広報がよりよく活用され、区民の心が誇りをもって輝く区民となれる様区報の内容で分野、指標を考えてみてはどうでしょう
4		1	50	松ノ木	2	評価システム	区の政策をわかりやすくオープンにするのは、とても素晴らしいことだと思います。現況と目標値との比較」が具体的に数値化され表されると区役所の仕事がよくわかります。
290	1		60	松庵	2	評価システム	行政評価検討委員の方々良く検討して、いい仕事を推進して欲しい。

年代別指標候補の順位

区民アンケート結果

各分野の各指標候補は杉並区における数値を表します。

安全・安心分野		～30代	40～50代	60代～	全体
A-5	犯罪発生率	1	1	1	1
A-1	駅前放置自転車の台数	2	2	2	2
A-3	狭あい道路を整備した率	3	3	3	3
A-8	杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合	4	4	4	4
A-4	交通事故死傷者数	6	6	5	5
A-2	耐火耐震建物率	5	5	6	6
A-7	防災・防犯活動団体数	8	8	7	7
A-10	家庭内の防災対策実施率	9	7	8	8
A-6	耐震補強済みの学校の率	7	9	9	9
A-9	年間の水害件数	10	10	10	10

みどり・環境分野		～30代	40～50代	60代～	全体
B-7	杉並区の大気の状態（窒素酸化物の濃度）	1	1	1	1
B-1	区民1人あたりのごみ処理量	2	2	2	2
B-8	リサイクル率	2	3	4	3
B-3	公共施設の緑化面積	5	4	3	4
B-10	杉並区が美しいと思う人の割合	8	6	5	5
B-6	光化学スモッグ注意報発令回数	4	5	6	6
B-2	区民1人あたりの電力消費量	7	7	9	7
B-4	建物の屋上緑化面積	6	9	8	8
B-5	緑・環境保全活動団体、個人数	9	8	7	8
B-9	ISO14001取得企業数	10	10	10	10

健康・福祉分野		～30代	40～50代	60代～	全体
C-5	区民1人あたり医療費	3	2	1	1
C-9	公共施設のバリアフリー度	2	1	6	2
C-13	特別養護老人ホームの入所待機期間	4	3	5	3
C-12	高齢者で生きがいを感じている人の割合	7	5	4	4
C-1	健康寿命(65歳から要介護認定までの平均自立期間)	8	6	3	5
C-3	人口あたりの福祉人材数	5	4	7	6
C-6	区民1人あたり老人医療費	10	8	2	7
C-11	食品検査の合格率	6	7	8	8
C-10	保育園、学童クラブ待機児童数	1	10	13	9
C-8	区民の健康診断受診率	9	8	9	10
C-14	健康習慣を実践している人の割合	13	11	10	11
C-4	区民1人あたり医者にかかった回数	11	12	12	12
C-7	平均寿命	14	14	11	13
C-2	児童生徒の肥満の割合	12	13	14	14

産業経済・区民生活分野		～30代	40～50代	60代～	全体
D-4	高齢者の就労率	1	1	1	1
D-10	商店街の活性化度(改修店舗数)	3	2	2	2
D-2	みどりの産業事業所数(農業を含む)	2	3	3	3
D-11	若者に対するまちの魅力度	4	4	4	4
D-5	課税所得の平均値	7	5	5	5
D-3	新規起業件数	5	6	6	6
D-9	商店街の利便性(カード化率)	6	10	7	7
D-8	NPOの雇用者数	8	7	8	8
D-7	昼夜間人口比率	9	9	9	9
D-6	区内事業所の法人所得	10	8	10	10
D-1	アニメ産業振興度	11	11	11	11

自律・教育分野		～30代	40～50代	60代～	全体
E-1	児童生徒の学力レベル	2	2	1	1
E-8	ボランティアに参加したことがある区民の割合	1	1	2	2
E-4	不登校児童生徒数	3	3	3	3
E-5	いじめられている子の味方になったことがある子どもの割合	7	4	4	4
E-12	区民1人あたりの文化的生活時間	6	5	5	5
E-11	図書館貸し出し冊数	3	6	8	6
E-9	女性の区政参画の割合（附属機関等の委員数から見た）	7	7	7	7
E-6	ゲストティーチャーの数	5	8	10	8
E-2	パソコン、インターネットを使って行われた授業数	11	9	6	9
E-10	NPO法人数	10	11	9	10
E-13	区立の体育施設の利用者数	13	10	11	11
E-7	学校希望制に申込んだ児童生徒数	9	12	13	12
E-3	全国（都）大会に出場した子供の数（スポーツ活動・文化活動含む）	12	12	12	13

区政経営分野		～30代	40～50代	60代～	全体
F-1	区民1人あたりの行政コスト	1	1	1	1
F-4	区民の区政満足度	2	2	2	2
F-13	杉並区を住みよいと感じている区民の割合	9	4	3	3
F-9	職員のやる気指数	4	2	5	4
F-2	区民1人あたりの区の負債額	4	6	4	5
F-8	区民の要望・苦情件数	4	5	9	6
F-6	選挙投票率	7	7	8	7
F-3	経常収支比率	8	10	7	8
F-12	情報公開件数	3	8	10	9
F-7	人口あたりの職員数	11	9	6	10
F-5	タウンミーティング参加者数	10	11	11	11
F-10	公募委員数・応募者数	12	13	12	12
F-11	区公式ホームページへのアクセス数	12	12	13	13

杉並区の政策評価システムについての提言（骨子案）

杉並区行政評価検討委員会では、杉並区の政策評価システムの検討を行ってきましたが、その設計と運用に関する基本的な事項について次のように提案します。

1. 政策評価の必要性

(1) 政策評価はなぜ必要か

政策評価が必要とされるようになった背景には、国や地方自治体などの財政が悪化してその大きな改善が必要になってきたこと、一部の不祥事などから、政治・行政への信頼が揺らぎ、透明性を高めていく必要がでてきたこと、行政の経営に民間企業の経営の仕方を生かし効果をあげてきた国際的な行政改革の流れがあることなどがあげられます。

杉並区が政策評価の理念と仕組みをつくり、すでに実施してきた事務事業評価と合わせて行政評価とすることが必要です。

(2) 政策評価の目的

杉並区が、政策評価を新たに行う目的は、次のとおりと考えられます。

説明責任(アカウンタビリティ)の徹底

政策評価は、行政がその活動内容（経営状況）を区民に説明する責任を果たすために行われるとともに、区民による政策の議論、区民参加のために行うものであり、分かりやすさ、利用しやすさが求められます。

効率的で質の高い行政の実現

政策評価は、区が政策の選択を行う際に活用され、また、予算の編成や組織・人員の配置を検討する際にも生かされるべきものです。

また、杉並区は、企業会計方式のバランスシートなどを作成しています。評価の中でコスト面からの評価は大切であるため、バランスシート等も活用し、より効率的な行政運営、予算配分に生かされる必要があります。

成果重視の行政への転換

政策評価は、一定の基準や指標により、政策や施策の妥当性、その達成度や成果を判断する手法とするものです。

政策評価により、主として杉並区の基本構想である「21世紀ビジョン」及び「基本計画」の達成度を測定し、目標達成に向けての手段として活用されることが必要です。

2. 政策評価の基本的な仕組み

(1) 評価の対象

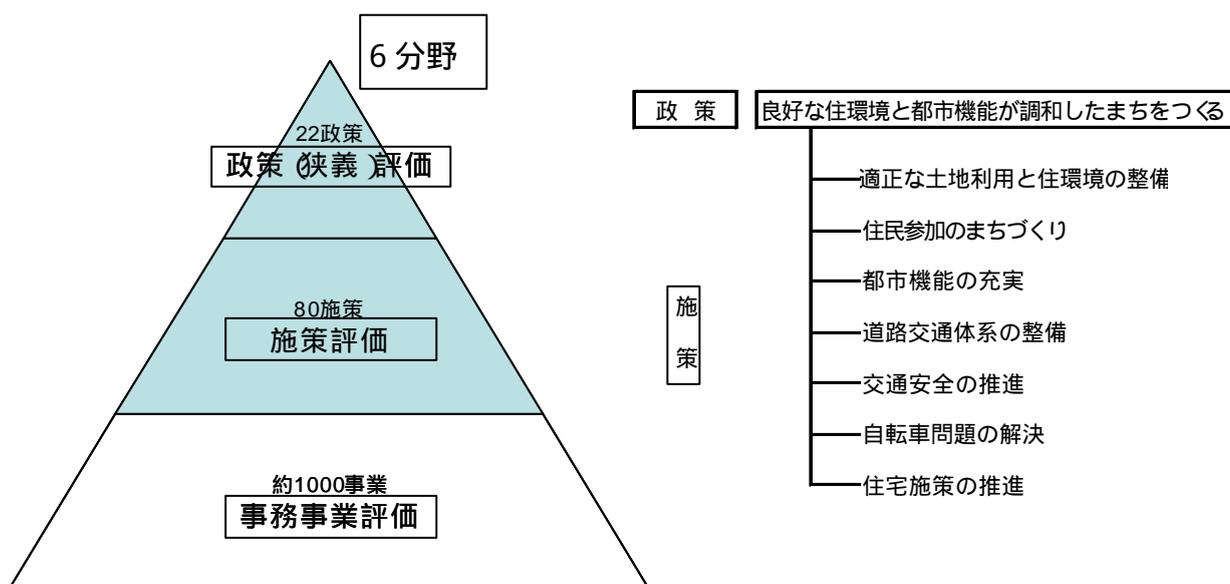
杉並区の行政評価の対象は、「21世紀ビジョン」、「基本計画」を骨組みとした下の図のような、政策、施策、事務事業の3階層の構造で、また、それらを「21世紀ビジョン」の分野区分におおむね対応させて、6つの分野に分けることができます。

政策と施策

政策は施策を束ねており、施策は事務事業を束ねています。

例えば、まちづくりの分野の中に、1つの政策として「良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくる」があり、その下に、「適正な土地利用と住環境の整備」、「交通安全の推進」などの施策があります。図にすると下のようになります。

杉並区の評価対象の構成



(2) 政策評価の構成

杉並区では事務事業を対象とした事務事業評価を既に実施しています。そこで政策評価システムは、政策を対象とする政策(狭義)評価と施策を対象とする施策評価の2つから構成します。

政策(狭義)評価

狭義の政策評価は、政策を対象としてその効果を評価するものですが、杉並区では、区民の関心の高い点について、改善すべき課題やあるいは優れた点として伸ばすべき課題などを、政策指標の変化から読み取れるものとし、

政策目標の設定と効果の測定により、政策を構成する施策の重点化や見直しなどを行い、政策・施策の改善や区民参加に結びつけられるようにしていきます。

施策評価

施策評価は、施策を対象としてその効果を評価するものですが、それを施策指標の変化から読み取ります。施策目標の設定と効果の測定により、施策を構成する事務事業の重点化や見直しなどを行い、施策・事務事業の改善などに結びつけられるようにしていきます。

(3) 評価の仕組みと進め方

政策指標・施策指標の役割

政策評価には、政策指標、施策指標が大きな役割を果たしますが、その役割は異なっています。政策指標は、区民が行政に関心をもち、行政活動等による杉並区の状況や方向を知る手がかりの指標とし、施策指標は、政策と事務事業を調整する指標として、施策効果を測ることに用います。

目標値の設定

政策・施策の指標にはできる限り数値目標を設定し、数値の変化を評価に生かしていくことが必要です。

評価の進め方

政策評価は、「政策」、「施策」の目的と目標を明確化するとともに、指標によってその達成度を測定します。これを、必要なコストとあわせて評価し、政策や施策の効果や重要性などを判断します。

3. 杉並区の政策指標

政策指標の名称及び候補

杉並区の政策指標については、次のような基本的な視点により、名称と6つの行政分野について10～14の候補をまとめてみました。

政策指標候補について、区民アンケートを行い、その結果から、区民の支持の高い順に各分野5つの指標、全体で30の指標として整理しました。区の政策指標とします。(付属資料)

杉並区政策指標の基本的な視点

区民に分かりやすく関心をもってもらうため変化する指標とする

杉並らしさができる指標とする

統計的に毎年取れる指標とする

政策指標は限定した数にする(区民がそらんじられる程度)

比較可能な指標(経年比較、他の自治体との比較)とする

政策指標は、完全性・包括性を追求せず、これらは施策・事務事業の指標で対応する

指標は、状況に応じて柔軟に変化するものとする(中短期の目標設定に用い、目標が達成されたら他の指標に替わる)

指標の変更

政策指標、施策指標は、政策評価を行う中で変更が必要になることもあります。指標は、変更や柔軟な取り扱いを前提とします。

区民評価の調査

政策指標には、そのデータを区民満足度のように区民へのアンケート調査によって得る指標もあり、毎年測定を行う必要があります。

4. 外部評価

行政が自らを評価するだけでは、多くの区民の共感は得られません。第三者によるチェックを行うことで政策評価の客観性を高めることが必要です。そのため、「外部評価委員会」による評価を実施します。

外部評価委員会は、区による評価結果を再評価し、意見をまとめ公表し、杉並区の政策評価の仕組みの改善等についても、意見を述べることができる組織とします。

政策評価結果の客観的な検証のため、外部評価委員会は、第三者性、専門性の高い人、及び区民の参加により構成します。

5. 区民への公表

年次報告

政策評価の区民への公表については、評価表をそのまま公表するだけでなく、区民により分かりやすい形で整理し、公表する必要があります。

意見表明の場の整備

公表した評価結果への区民の意見表明について、パブリックコメント等の場を整備して、政策・施策等の改善に反映させていく仕組みが必要です。

6. 評価結果の活用

施策選択への活用

政策評価は、より重点化すべき施策、役割の薄れた施策等を洗い出し、施策の選択に活用されなければなりません。

予算編成等への活用

政策評価は、予算編成、決算の認定、組織の調整や新たな基本計画の策定などに反映させる必要があります。そのため、活用手順の作成など反映方式を明確化しておくことも必要です。

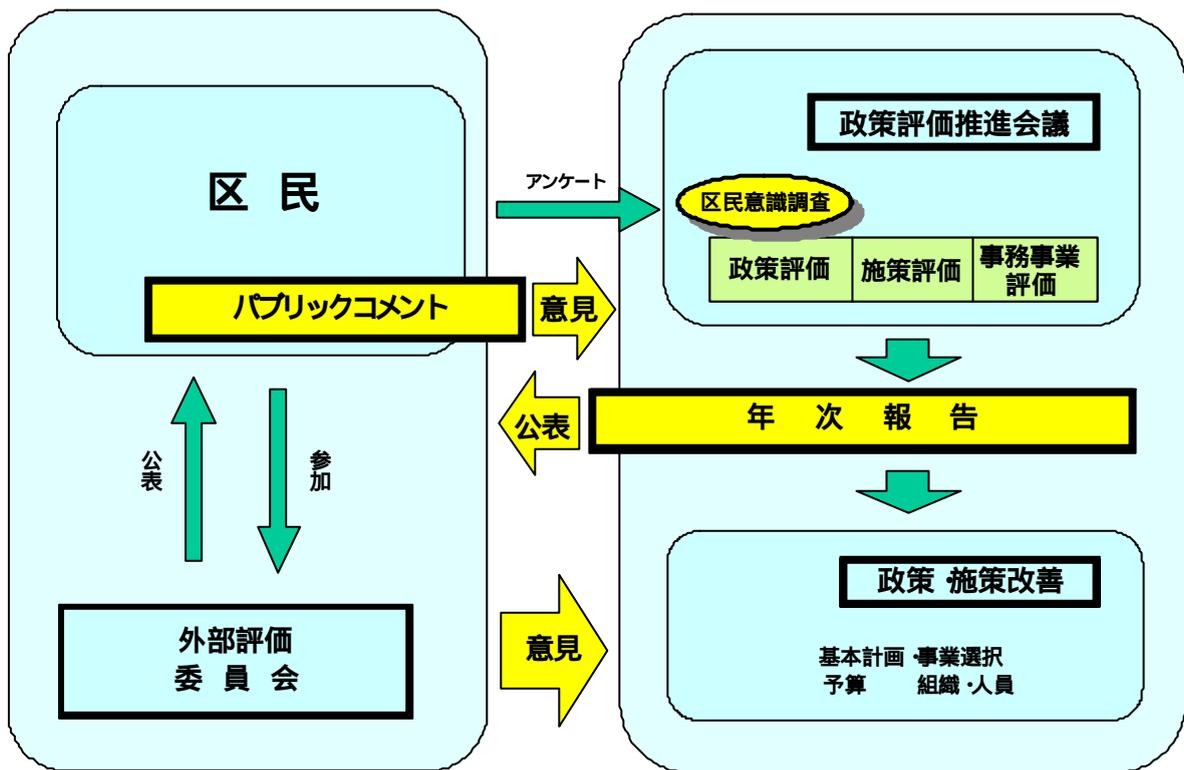
7. おわりに

検討の中では、政策評価について、貴重な意見も多くありました。制度設計と具体的な実施に当たっては、委員会で出された意見も参考に進められることを望みます。

政策評価は日本ではその試みが始まったばかりであり、杉並区でもシステ

ムの導入後、その仕組みを継続的に見直し、充実することが必要だと考えます。

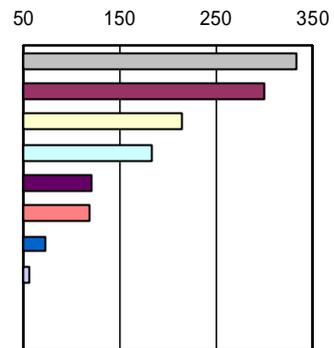
杉並区政策評価システム概要図



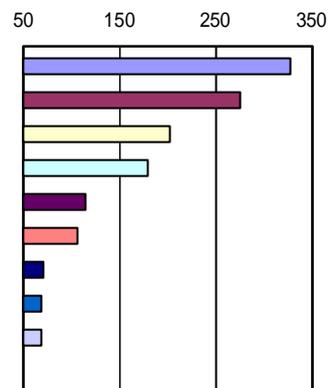
【付属資料】

政策指標候補区民アンケート結果

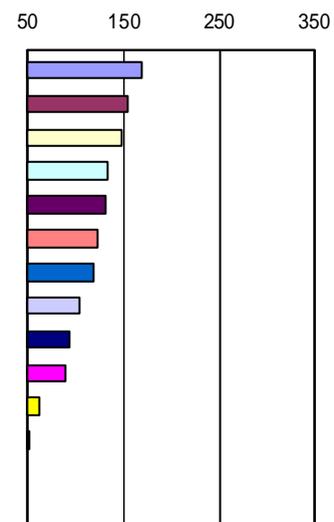
安全・安心分野			得票数	支持率
1	A-5	犯罪発生率	333	64.9
2	A-1	駅前放置自転車の台数	300	58.5
3	A-3	狭あい道路を整備した率	215	41.9
4	A-8	杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合	182	35.5
5	A-4	交通事故死傷者数	121	23.6
6	A-2	耐火耐震建物率	118	23.0
7	A-7	防災・防犯活動団体数	73	14.2
8	A-10	家庭内の防災対策実施率	55	10.7
9	A-6	耐震補強済みの学校の率	50	9.7
10	A-9	年間の水害件数	16	3.1



みどり・環境分野			得票数	支持率
1	B-7	杉並区の大気状況(窒素酸化物の濃度)	328	63.9
2	B-1	区民1人あたりのごみ処理量	276	53.8
3	B-8	リサイクル率	201	39.2
4	B-3	公共施設の緑化面積	180	35.1
5	B-10	杉並区が美しいと思う人の割合	114	22.2
6	B-6	光化学スモッグ注意報発令回数	106	20.7
7	B-2	区民1人あたりの電力消費量	70	13.6
8	B-5	緑・環境保全活動団体、個人数	69	13.5
8	B-4	建物の屋上緑化面積	69	13.5
10	B-9	ISO14001取得企業数	35	6.8

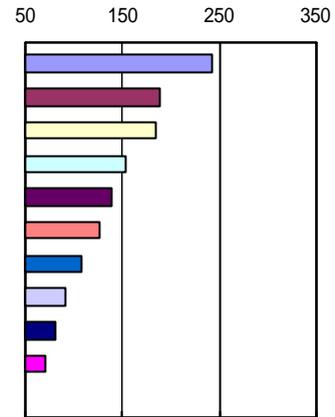


健康・福祉分野			得票数	支持率
1	C-5	区民1人あたり医療費	168	32.7
2	C-9	公共施設のバリアフリー度	155	30.2
3	C-13	特別養護老人ホームの入所待機期間	148	28.8
4	C-12	高齢者で生きがいを感じている人の割合	133	25.9
5	C-1	健康寿命 1	132	25.7
6	C-3	人口あたりの福祉人材数	123	24.0
7	C-6	区民1人あたり老人医療費	119	23.2
8	C-11	食品検査の合格率	103	20.1
9	C-10	保育園、学童クラブ待機児童数	93	18.1
10	C-8	区民の健康診断受診率	89	17.3
11	C-14	健康習慣を実践している人の割合	61	11.9
12	C-4	区民1人あたり医者にかかった回数	51	9.9
13	C-7	平均寿命	42	8.2
14	C-2	児童生徒の肥満の割合	36	7.0

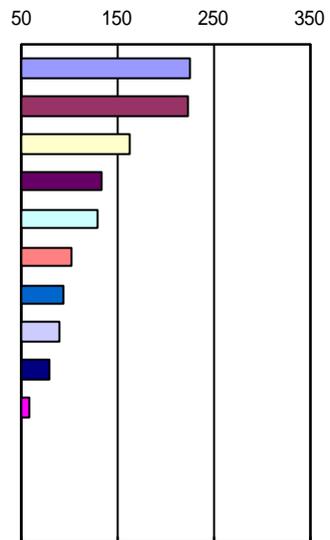


1 健康寿命・・・65歳から要介護認定までの平均自立期間

産業経済・区民生活分野				得票数	支持率
1	D-4	高齢者の就労率		243	47.4
2	D-10	商店街の活性化度（改修店舗数）		189	36.8
3	D-2	みどりの産業事業所数（農業を含む）		184	35.9
4	D-11	若者に対するまちの魅力度		154	30.0
5	D-5	課税所得の平均値		138	26.9
6	D-3	新規起業件数		127	24.8
7	D-9	商店街の利便性（カード化率）		107	20.9
8	D-8	NPOの雇用者数		91	17.7
9	D-7	昼夜間人口比率		80	15.6
10	D-6	区内事業所の法人所得		71	13.8
11	D-1	アニメ産業振興度		45	8.8

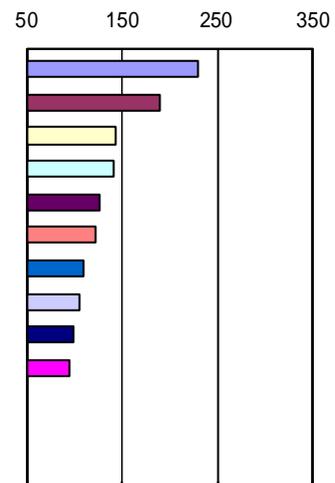


自律・教育分野				得票数	支持率
1	E-1	児童生徒の学力レベル		226	44.1
2	E-8	ボランティアに参加したことがある区民の割合		224	43.7
3	E-4	不登校児童生徒数		164	32.0
4	E-5	いじめられている子の味方になったことがある子どもの割合		134	26.1
5	E-12	区民1人あたりの文化的な生活時間		130	25.3
6	E-11	図書館貸し出し冊数		103	20.1
7	E-9	女性の区政参画の割合 2		94	18.3
8	E-6	ゲストティーチャーの数		90	17.5
9	E-2	パソコン、インターネットを使って行われた授業数		80	15.6
10	E-10	NPO法人数		59	11.5
11	E-13	区立の体育施設の利用者数		50	9.7
12	E-7	学校希望制に申し込んだ児童生徒数		48	9.4
13	E-3	全国（都）大会に出場した子供の数 3		45	8.8



2 附属機関等の委員数からみた割合
3 スポーツ活動・文化活動を含む

区政経営分野				得票数	支持率
1	F-1	区民1人あたりの行政コスト		229	44.6
2	F-4	区民の区政満足度		189	36.8
3	F-13	杉並区を住みよいと感じている区民の割合		144	28.1
4	F-9	職員のやる気指数		141	27.5
5	F-2	区民1人あたりの区の負債額		126	24.6
6	F-8	区民の要望・苦情件数		122	23.8
7	F-6	選挙投票率		110	21.4
8	F-3	経常収支比率		106	20.7
9	F-12	情報公開件数		99	19.3
10	F-7	人口あたりの職員数		95	18.5
11	F-5	タウンミーティング（4）参加者数		49	9.6
12	F-10	公募委員数・応募者数		22	4.3
13	F-11	区公式ホームページへのアクセス数		12	2.3



4 「区政を話し合う会」など

各分野の各指標候補は杉並区における数値を表します。
〔支持率〕=〔得票数〕/〔回答者数〕

「行政評価システム構築に向けて」
 (第 6 回 行政評価検討委員会資料(兼用))

2002. 3. 12
 宇治川 敏夫

1. マクロ的とらえ方(本委員会設置期間に限定せず必要と考えるもの含む)
- (1) 杉並区における住民自治実現に向けてのしくみづくりである「住民参画によるパートナーシップ型行政運営」の実現に資するものであること
 - (2) 国・都・杉並区(基礎的自治体)における公的範囲の役割分担(団体自治)についての考え方の共有
 - (3) 行政改革と財政改革との関係をどう考えるかの共有(ex. 不可分 or 時間的ズレの許容)
 - (4) 区民と杉並区との関係をどう考えるかの共有(行政独自の範囲、区民独自の範囲、協働の範囲の問題)
 - (5) 最も身近な存在である基礎的自治体における自律的単位をどこにするか。
 (効果的かつ効率的で実現可能性が高い所として)
 ex. 既存施設の有効活用のみならず安全で安心して使えるところであり、コミュニティ単位としての機能が期待できるものとして、小学校と児童館をセットにしたコミュニティ拠点(連携不可欠)が考えられる。(他の施設、たとえば区民センター等との連携も考慮対象となりうる。)
 - (6) 開かれた行政、区民の参画と協働に向けてのしくみづくりについて
 (前提)

情報公開
 行政プロセスの明確化
 基準・ルールの明確化
 透明性の確保

情報
 共有

50万区民が住む杉並区における
 それぞれ特徴のある多様なコミュニティの実現

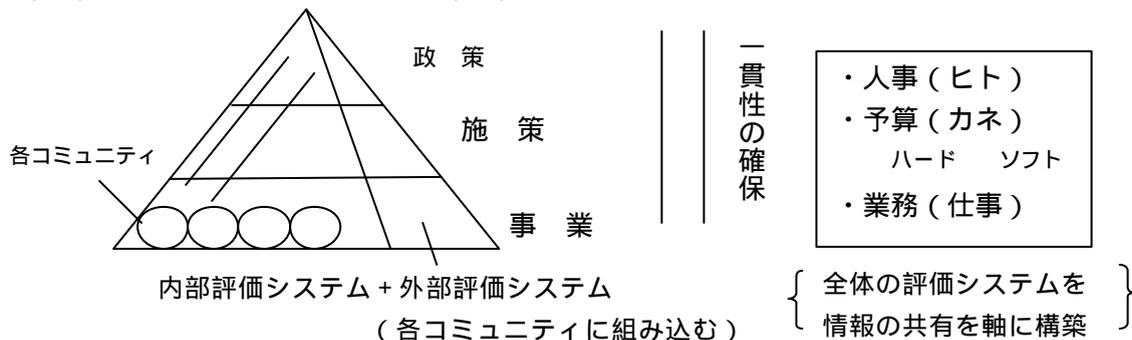
↓ (自律と責任に基づく)

- ・コミュニティレベルで解決できない課題等
- ・複数のコミュニティに共通する課題等

[基礎的自治体である杉並区行政が行うべき領域]

一方的にトップダウンで決めるのではなくあくまでもコミュニティの自律性を尊重しつつ双方向で決めていく場づくりの重要性
 (連携と共有による参画・協働の実効化)

(7) 行政評価システムの全体像(案)



(コミュニティとの関係づくりについての考え方)

地域の課題を一番よく知っているのは地域の人たちであるという考え方を根底にもつ。地域住民が気軽に安心して集まることができるしくみづくりを行う。

(コミュニティレベルでの拠点づくり・場づくりが第一歩)

コミュニティ単位の自律性を最大限に尊重しながら、各事業レベルで行政と地域との役割分担について納得がいくまで話し合いを続ける。(協働と参画の必要性と実現性への道筋を示す)

事業の企画の準備段階からの区民参画を行い、実施、評価に至るプロセスについてもなるべく共有できるものは共有する。((6)の前提 参照)

政策・施策・事業の一貫性の確保については、トップダウン方式によるスピード重視の側面(安全・安心、危機管理等 ex 医療介護など)とコミュニティレベルからの実情に合った事業展開を必要としゆっくりと時間をかけて行う側面(教育、福祉、環境等)とを臨機応変に使い分けることが不可欠である。

(特に基礎的自治体の役割には、コミュニティレベルの自律性の確保と尊重が求められる)

(外部評価システムについて)- 具体的手法

住民投票制度の導入 }
行政評価制度の導入 } 自治基本条例 or 第三者機関の設置

アンケート調査(ライフサイクル別、地域別、テーマ別等) - 無作為抽出方式にする
ヒアリング調査(アンケートでは足りない部分、先進的な考え方や哲学をもった人に対して)

タウンミーティング(実際の議論の場や情報交換の場をつくる) ~ 費用対効果を考慮して

インターネットの活用(モニター活用、メールマガジンの発行等)

2. 今後の課題(現行の検討委員会の推移含む)

(1) 外部評価的内容である政策指標と内部評価として行ってきた事務事業評価との関係(一貫性の確保含む)をどうするか。

(2) 行政内部における協働・連携(区長部局と教育委員会との関係含む)と職員参画をどのように行うか。

(3) 今後のすすめ方(本検討委員会の部分と本検討委員会終了後のしくみづくり等)

第 5 回杉並区行政評価検討委員会の主な発言

- ・ 事務事業・政策・施策どの段階の評価でも、制度を設計する場合は目的の明確化が必要である。例えば、杉並区民に対して行政が何をやっているかを分かりやすく説明するという目的であれば、それに応じたシステムを作らないといけない。
- ・ 目的に到達するためのプロセスにも着目する必要がある。
- ・ 財政の効率化を考えるとコストを対応させなければいけない。
- ・ 静岡県の棚卸方式は基本的には内部管理の改善で、相当内部的な志向が強い。
- ・ 小委員会で検討した政策指標は、説明責任の改善が主で政策効果の向上や財政の効率化にはストレートには結びつかない。
- ・ 成果指標をダイレクトに人事管理に結びつけるのは問題がある。
- ・ 住民満足度調査や住民意識調査にはかなりの乖離があり、慎重に扱わなければいけない。調査により政策の資源配分をストレートに変えるのは、非常に危険がある。
- ・ 岩手県では、重点項目を指標 2~3 つにして住民にわかりやすく説明している。
- ・ 全体の評価のシステムを機能させていくためには、経営システムとして進化させる志向がないと所期の目的を達成できない。
- ・ 杉並区としては、事務事業評価、施策評価、政策評価の三層構造で評価しようと考えている。
- ・ 貢献度の数値化は、相対的な意味合いになり、かなり疑問が残る。
- ・ 杉並区の事務事業評価は、どちらかといえば内部管理的なものであり、今つくりつつある政策評価システムは外部的な志向を持っている。それを組み合わせて全体としてどういうシステムにしていくかがポイントではないか。
- ・ ベンチマークはプラスの方向にいつているか、停滞しているか、悪くなっているか、どちらの方向を向いているかを見るものである。
- ・ もう 5 回目であり、まとめてもいいのではないか。議論は出尽くしたのではないか。

区民アンケートの集計結果について

2月21日号の広報すぎなみに掲載した区民アンケートの集計結果について

1. 集計対象：3月25日到着分まで

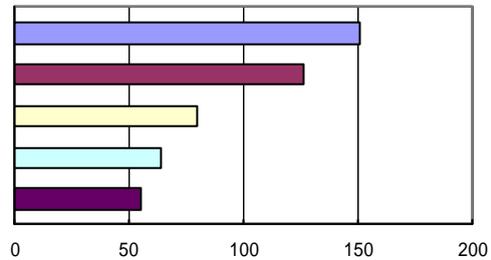
回収件数	513件
------	------

2. 回答者の年齢 男女別内訳

	男	女	性別不明等	合計	年代別割合(%)
～10代	0	2	0	2	0.4
20代	4	10	0	14	2.7
30代	18	57	1	76	14.8
40代	20	48	1	69	13.5
50代	20	67	0	87	17.0
60代	66	63	2	131	25.5
70代	77	31	0	108	21.1
80代	10	8	0	18	3.5
90代～	0	1	0	1	0.2
年齢不明等	1	1	5	7	1.4
合計	216	288	9	513	-
男女別(%)	42.1	56.1	1.8	-	-

3. 名称候補の順位

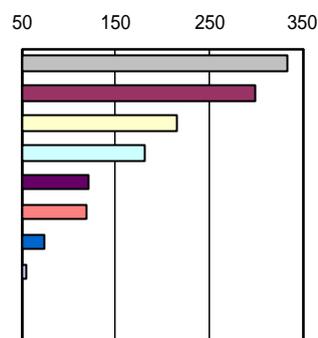
順位	名称候補	得票数
1	ホ)すぎなみ政策チェックリスト	151
2	イ)すぎなみマーク	126
3	ハ)杉並みどり指標	80
4	ロ)杉並進路指標	64
5	二)すぎまる星取表	55



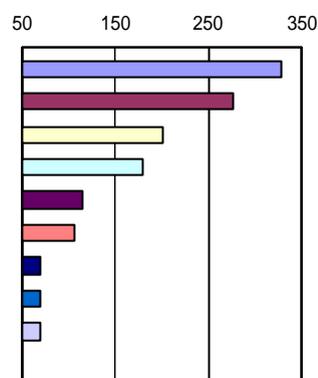
分野別指標候補の順位

政策指標候補区民アンケート結果

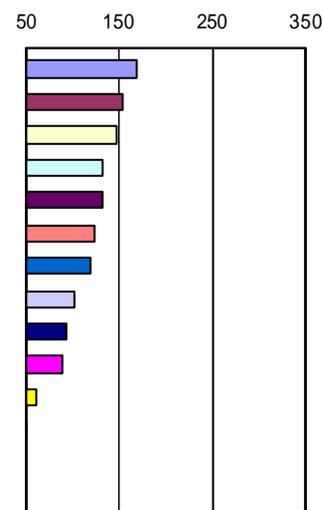
安全・安心分野			得票数	支持率
1	A-5	犯罪発生率	333	64.9
2	A-1	駅前放置自転車の台数	300	58.5
3	A-3	狭あい道路を整備した率	215	41.9
4	A-8	杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合	182	35.5
5	A-4	交通事故死傷者数	121	23.6
6	A-2	耐火耐震建物率	118	23.0
7	A-7	防災・防犯活動団体数	73	14.2
8	A-10	家庭内の防災対策実施率	55	10.7
9	A-6	耐震補強済みの学校の率	50	9.7
10	A-9	年間の水害件数	16	3.1



みどり・環境分野			得票数	支持率
1	B-7	杉並区の大気の状態(窒素酸化物の濃度)	328	63.9
2	B-1	区民1人あたりのごみ処理量	276	53.8
3	B-8	リサイクル率	201	39.2
4	B-3	公共施設の緑化面積	180	35.1
5	B-10	杉並区が美しいと思う人の割合	114	22.2
6	B-6	光化学スモッグ注意報発令回数	106	20.7
7	B-2	区民1人あたりの電力消費量	70	13.6
8	B-5	緑・環境保全活動団体、個人数	69	13.5
8	B-4	建物の屋上緑化面積	69	13.5
10	B-9	ISO14001取得企業数	35	6.8

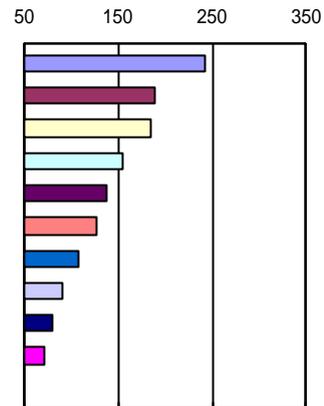


健康・福祉分野			得票数	支持率
1	C-5	区民1人あたり医療費	168	32.7
2	C-9	公共施設のバリアフリー度	155	30.2
3	C-13	特別養護老人ホームの入所待機期間	148	28.8
4	C-12	高齢者で生きがいを感じている人の割合	133	25.9
5	C-1	健康寿命 1	132	25.7
6	C-3	人口あたりの福祉人材数	123	24.0
7	C-6	区民1人あたり老人医療費	119	23.2
8	C-11	食品検査の合格率	103	20.1
9	C-10	保育園、学童クラブ待機児童数	93	18.1
10	C-8	区民の健康診断受診率	89	17.3
11	C-14	健康習慣を実践している人の割合	61	11.9
12	C-4	区民1人あたり医者にかかった回数	51	9.9
13	C-7	平均寿命	42	8.2
14	C-2	児童生徒の肥満の割合	36	7.0

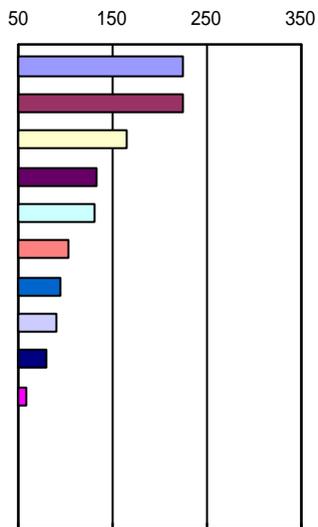


1 健康寿命・・・65歳から要介護認定までの平均自立期間

産業経済・区民生活分野			得票数	支持率
1	D-4	高齢者の就労率	243	47.4
2	D-10	商店街の活性化度（改修店舗数）	189	36.8
3	D-2	みどりの産業事業所数（農業を含む）	184	35.9
4	D-11	若者に対するまちの魅力度	154	30.0
5	D-5	課税所得の平均値	138	26.9
6	D-3	新規起業件数	127	24.8
7	D-9	商店街の利便性（カード化率）	107	20.9
8	D-8	NPOの雇用者数	91	17.7
9	D-7	昼夜間人口比率	80	15.6
10	D-6	区内事業所の法人所得	71	13.8
11	D-1	アニメ産業振興度	45	8.8

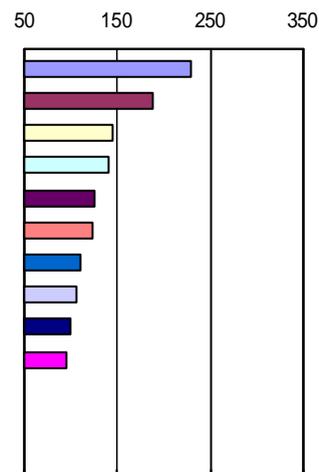


自律・教育分野			得票数	支持率
1	E-1	児童生徒の学力レベル	226	44.1
2	E-8	ボランティアに参加したことがある区民の割合	224	43.7
3	E-4	不登校児童生徒数	164	32.0
4	E-5	いじめられている子の味方になったことがある子どもの割合	134	26.1
5	E-12	区民1人あたりの文化的生活時間	130	25.3
6	E-11	図書館貸し出し冊数	103	20.1
7	E-9	女性の区政参画の割合 2	94	18.3
8	E-6	ゲストティーチャーの数	90	17.5
9	E-2	パソコン、インターネットを使って行われた授業数	80	15.6
10	E-10	NPO法人数	59	11.5
11	E-13	区立の体育施設の利用者数	50	9.7
12	E-7	学校希望制に申し込んだ児童生徒数	48	9.4
13	E-3	全国（都）大会に出場した子供の数 3	45	8.8



2 附属機関等の委員数からみた割合
3 スポーツ活動・文化活動を含む

区政経営分野			得票数	支持率
1	F-1	区民1人あたりの行政コスト	229	44.6
2	F-4	区民の区政満足度	189	36.8
3	F-13	杉並区を住みよいと感じている区民の割合	144	28.1
4	F-9	職員のやる気指数	141	27.5
5	F-2	区民1人あたりの区の負債額	126	24.6
6	F-8	区民の要望・苦情件数	122	23.8
7	F-6	選挙投票率	110	21.4
8	F-3	経常収支比率	106	20.7
9	F-12	情報公開件数	99	19.3
10	F-7	人口あたりの職員数	95	18.5
11	F-5	タウンミーティング（4）参加者数	49	9.6
12	F-10	公募委員数・応募者数	22	4.3
13	F-11	区公式ホームページへのアクセス数	12	2.3



4 「区政を話し合う会」など

各分野の各指標候補は杉並区における数値を表します。

区民から提案のあった指標名称

No.	名称
1	GLS(グッドライフすぎなみ)
2	I love?)杉並
3	Sugami S c o recard
4	明るい杉並へのチェック
5	明るく住みよすぎなみ！！
6	明政すぎなみ
7	あすなる杉並
8	色良い縁
9	クリーン杉並 クリーンすぎなみ (計2票)
10	健康・福祉
11	シティズン・チャーターチェック
12	住居環境
13	知る区・杉並
14	杉並(生き生き)いきいき指標 すぎなみ生き生き指標 (計2票)
15	杉並(行政)成績表
16	杉並100年計画
17	杉並アクション
18	すぎなみアトリエ
19	杉並安住度
20	すぎなみ安全 安心指標
21	杉並安全指標
22	すぎなみ生き方の「道しるべ」
23	すぎなみインデックス
24	すぎなみウオッチャ
25	すぎなみ快適君
26	すぎなみガイド
27	すぎなみ行政評価指標
28	杉並行政評価表
29	杉並区政みちしるべ
30	杉並区民指標
31	すぎなみクライテリア
32	すぎなみ暮らしレベルリスト
33	すぎなみくんの成績表(票)
34	杉並景観指標
35	杉並健康指標
36	すぎなみ好感度
37	杉並しあわせ度リスト
38	すぎなみ指標 (4票)

No.	名称
39	杉並進路チェック
40	すぎなみ杉並木
41	すぎなみステップ・ホップ・ジャンプ
42	杉並生活かいてき指標
43	杉並生活基準値
44	すぎなみ生活向上グラフ
45	杉並生活指標
46	すぎなみ政策実現度チェック
47	杉並政策指標 (5票)
48	すぎなみ政策表
49	杉並政策評価制度
50	杉並政策目標
51	すぎなみチェック！
52	すぎなみチェック表 杉並チェック表 (計2票)
53	すぎなみ通信簿 すぎなみつうしんぼ (計2票)
54	すぎなみ通知票
55	杉並通知簿(成績表)
56	杉並度
57	すぎなみ透明・公正表
58	すぎなみの健康カルテ
59	すぎなみの現在未来
60	すぎなみの眼がね
61	すぎなみの夢 達成度
62	すぎなみハートポイント(SHP)
63	すぎなみピースポイント
64	すぎなみ文明度
65	すぎなみ星取表
66	杉並マウンテン
67	杉並まちづくり指標 杉並街づくり指標 (計2票)
68	杉並みどりの果実
69	すぎなみみらい指標 すぎなみ未来指標 杉並未来指標 (計5票)
70	すぎなみ魅力度指標
71	杉並目標
72	すぎなみ良くする指標
73	杉並レベル

No.	名称
74	すぎなみレベルチェック
75	すぎなみレポート
76	すぎまるの通信簿
77	すぎマーク
78	すぎまる改革指標
79	すぎマルク
80	すぎまる指数
81	すぎまる指標 (2票)
82	すぎまるチェック (2票)
83	すぎまるチェックシート
84	杉丸ポイント
85	杉皆進路表
86	すぎみらい
87	清潔で美しい杉並をみんなで作ろう指標
88	政策指標
89	政策指標の動向
90	ニューすぎなみ早見表
91	評価 of 杉並
92	フォローアップ杉並
93	満足区政チェックポイント
94	みどりの町、水辺の町
95	みんなの杉並
96	めざすぞ、住み良い杉並の指標
97	目で見、耳で聞いたら即実行の区政
98	もあ すぎなみ
99	レベルアップ杉並

A(安全 安心分野)として記載されていた指標案	
1	110、119番出動回数
2	安心して歩行、走行できる道造り
3	安全な人間優先の歩道の割合
4	違法建築を未然に防ぐための検挙率
5	駅前自転車
6	川の汚染度(浄化度)
7	区内の交通事故対策
8	警察官の割合(区民に対する)
9	建築基準法の見直し(建ぺい率等の見直し)
10	建ぺい率・容積率・規制緩和率
11	交通事故防止のための標識等の整備状況
12	交番設置率(地域・区民など)
13	個人情報の保護に関する指標
14	災害・緊急時の対応
15	災害時の危機管理として区職員・教員などの応急処置講習を受けた人の割合
16	主要道路交通量増加率
17	全地域面積に対する道路部分面積
18	駐車場(コスト)駐輪場の充実
19	町会の活動内容と件数
20	電線の地中化
21	道路にはみ出た頭上の看板数
22	道路のバリアフリー度
23	犯罪解決率
24	犯罪を無くすための地域・家庭の心がけ
25	避難場所までの時間、距離
26	ピンクチラシの配布数
27	不法屋外広告物認知件数及び撤去件数
28	ペット近隣迷惑度
29	防災訓練の参加率
30	放置自転車撤去台数
31	舗道の整備率(車道との区分・遊歩道整備)
32	歩道の幅・広さ
33	歩道率
34	水辺の回復率
35	道、空き地の放置自転車
36	未登録外国人の事態把握
37	迷惑行為目撃件数(放置自転車、歩きタバコ)
38	元帖出生教育生活
39	落書きのある公共施設率
40	路上の自動車駐車を廃止し、有料自転車置場に変える
41	警察官の不祥事発生件数

B(みどり 環境分野)として記載されていた指標案

1	1戸当り植栽している立木数
2	1日当り区内通過自動車数
3	1人あたり公園面積
4	愛着の香り老いも若きも同化する区民環境作り
5	アイドリング防止
6	新しく建設される公共住宅・集合住宅の緑化面積
7	一戸あたりの最小面積の限度を設け極小一戸建てをなくす。 土地の有効利用のため
8	一定の広さ以上の公園数
9	外環対策
10	買物袋推進について、賛成 否の動向
11	家屋容積率の見直し
12	垣根の緑化補助
13	花壇等をボランティアに募集して任せている現状、まかせるだけでは・・・
14	蚊のいない街、杉並
15	紙屑籠(灰皿を含む)の設置数
16	からす対策
17	カラスの生息数
18	幹線道路の緑化及び空気の清浄化
19	草花・樹木数(各家庭)
20	区の面積に対する公園の割合
21	区の緑化比率
22	区民1人当りの公園面積
23	区民1人あたりの緑化率
24	区民1人あたりの公園面積
25	区民1人当り木の本数
26	区民1人あたりの緑地面積
27	建築許可の厳しさ度数
28	公園・河川における投棄ゴミの回収量
29	公園・道路等公共スペースの清潔度
30	公園の総面積、区民1人あたりの緑化面積
31	公共施設・緑化保全管理度
32	公共施設の数・充実度の状況
33	故郷の息吹を感じる街に育てよう
34	ゴミを減らすためにそれぞれがどのような努力をしているか
35	昆虫・野鳥の分布と数
36	収集ごみの低減率
37	小中学校の給食残飯量
38	商店のはみだし陳列、いかがわしい看板など景観を損ねるものの数
39	親水公園面積(長さ)
40	吸殻・ガム等のポイ捨て汚染度
41	水質
42	スーパー・商店のポリ袋使用数
43	杉並区全体の緑化率
44	杉並区の川の自然度
45	善福寺川・神田川のコンクリート護岸を自然護岸に改善した率
46	騒音=静かさ
47	騒音計測結果の合計がXホンを越えた回数
48	粗大ゴミの放置数
49	単位時間当り駅前道路通過排気ガス自動車バイク台数
50	単なるリサイクルでなく循環型社会を意識した取り組み
51	電線の地下埋設率(電柱撤去率)
52	電池の回収
53	道路・建物以外の空き地の比率
54	道路など公共の場所のポイ捨てゴミの状況

55	道路にはみ出た看板・広告代の数
56	鳥・魚・動物等の生息状況
57	生ごみの有機肥料率
58	熱帯夜の日数
59	ハトカラスの数
60	ポイすてタバコ本数
61	歩道を狭くしている看板自転車等の取り締まり強化
62	マイバックの利用量(人口に対する比率)
63	町並み美化対策
64	町並みや色の調和
65	周りの人に対する思いやりの行動
66	水のおいしさ度
67	水辺に降りられる場所の数
68	民間の緑地面積
69	野生動物・植物の量
70	予算に対する緑化対策費の割合
71	緑被率
72	緑被率、緑の比率
73	緑化面積の割合
74	レジ袋税の導入
75	レジ袋を発行させず無駄を無くす

C(健康 福祉分野)として記載されていた指標案

1	1人あたりの医者、休日夜間開業時間
2	5～6才までの幼児数の割合
3	JR、営団のバリアフリー(エレベータ等)
4	医者1人に対しての区民の数
5	医療機関での待ち時間・訪問看護回数
6	老いても追い出されない安心で安全で安価な居住家数
7	介護認定者の利用度
8	介護保険の認定まで
9	兄弟の数
10	区営テニスコートの利用率
11	区職員の男女別喫煙者数
12	区内に障害者がどのくらい居宅しているか
13	区民1人当りベッド数
14	区民のアレルギーの割合
15	警察官の勤務状況・態度
16	健康管理を向上させる方法
17	健康保険の収支比率
18	公共施設だけでなく区全体のバリアフリー度
19	公共施設での禁煙実施度
20	交通関係(道路/駅)のバリアフリー度
21	高齢者が生きるに当り社会に依存する経費(65歳以上死亡(平均)までの経費)
22	高齢者介護施設の増強
23	高齢者事故率
24	高齢者住宅を多くする
25	高齢者の環境(自宅)整備率
26	高齢者用住宅の入居希望者
27	コンビニ食や中食の利用率
28	三世同居(非核家族率)
29	支援団体数と援助額
30	児童生徒1人あたりの遊び場面積
31	社会人のための教育(区内にある大学の教授を招いて講義するなど、区内の教育機関との協力)
32	住宅内での事故でケガ・死亡した人の数
33	障害者・障害児の割合
34	障害者施設の待機者数
35	障害のある方の就職率
36	小児科医1人に対しての乳幼児数
37	人口に対しての病院や、介護病棟のある病院、老人ホームの割合
38	杉並公会堂のコンサート利用率
39	スポーツ施設の充実度
40	住まいの快適環境整備(安全・衛生)
41	体育施設利用希望者に対する充足率
42	大病院数
43	地域でのつながり度
44	土・日に参加できる講習会
45	動物保護に実態
46	早起き人口比
47	1人当りスポーツ施設率
48	ふれあいの家利用の満足度
49	分煙施設・設備
50	分電磁波
51	保育園の満足度(通園児)
52	保育所入所者
53	ボランティアに参加している民の割合
54	民生委員の仕事数
55	養護老人ホームを速やかに作る

D(産業経済・区民生活分野)に記載があった指標案

1	空き店舗の活用
2	永福北口商店街活性化
3	駅周辺・商店街のバリアフリー度
4	駅前再開発
5	区内交通手段に対する満足度(すぎまる新路線開設の契機に)
6	区内南北交通網の充実
7	区民1人あたりの居住環境
8	区民の総人口、NPOの数値
9	交通手段(交通網)の利便性度
10	障害(ハンディ)のある人の就業率
11	商店街で買い物する人の数
12	消費生活の認識度・区内の物価感
13	たばこ、ジュースの自動販売機の規制
14	地域産物区民祖先
15	半径1km以内で日常買物をする月割日数
16	リストラされた50歳以上の単身女性の生活安定
17	労働時間(就業時間)
18	区内就労人数

E(自律 教育分野)として記載があった指標案

1	1学年1クラスしかない小学校の割合
2	50歳以上の区内就労希望者数
3	NPO等市民団体に対する企業・市民の寄付額
4	挨拶
5	各保養所の運営コスト
6	学級崩壊クラス数
7	学校五日制を良いと思う子供の割合
8	学校の職員の喫煙・非喫煙者の割合
9	学校の好きな子供の割合
10	カルチャーセンター利用度・外食回数
11	義務教育終了年齢における礼儀・一般常識のわきまえ
12	教師の質・指導力
13	教師の評価
14	教職員に対する満足度
15	区主催の音楽会、講演会等の件数、参加人数など
16	区内団体の区外体育施設利用回数
17	区民対象のパソコン講習参加状況、その追加指導
18	区民の生涯学習取組数・参加者数
19	区民の学び意識率
20	区民一人一人の民度の高さ
21	区立小・中学校の1クラスの人数
22	区立中学校のクラブ(活動)数
23	公開講座の回数
24	公民館等の利用率
25	公立学校の教師の質
26	公立学校の保護者会への参加率
27	国際性、帰国子女教育
28	子供から見た魅力ある教師数
29	子どもに見せる大人の優しさ
30	子供の権利充足度
31	コミュニティスクール(地域に開かれた学校)の開設数

32	在住外国人との交流
33	自主的に運動している人の数
34	児童生徒の学校生活満足度
35	週休完全二日制の実施でゆとりの時間をどう活かすか
36	生涯学習の種類と数
37	小中学生で公立と私立に行く子供の割合
38	小中学生で私学に通学している児童の割合
39	小中学校教員の学力(指導力)レベル
40	小中学校の空き教室とその活用率
41	女性・老人の自立支援
42	杉並区が「子供が安心して住める」と感じている人の割合
43	杉並区親切&やさしさ対応
44	杉並区民としての責任感
45	成人の読書冊数(年間)
46	成人向け公開講座数
47	体育施設(温水プール)の数
48	体育施設の区民の満足度
49	地域イベントへの参加率
50	地域の教育力を活用した率
51	図書館サービス＝本が分かる職員、蔵書数、親切なサービス
52	ひきこもりで困っている人数
53	一人一人がやさしい杉並
54	不登校、長期欠席状況
55	不登校児童生徒数
56	不登校児童生徒の対応策
57	不登校の子供たちの逃げ場(塾)の数
58	不良悪質教師率
59	文化施設・スポーツ施設の充実度
60	文化的イベント(コンサートetc.)開催数
61	補導児童生徒数
62	ボランティア活動状況
63	ボランティア参加グループ
64	理解度指標(学校競争)
65	若者の趣味などの発表の機会
66	夫婦の夫、妻の職業(夫婦とも正社員、夫正社員・妻バイト/パート、専業主婦などの割合)

F(区政経営分野)として記載があった指標案

1	各課別残業時間・残業量
2	区議会活動・定員の満足度
3	区議会議員数
4	区議会議員の定数について、各委員会の構成など
5	区議会議員を半分にする
6	区職員への不満度
7	区政にかかわる年齢別の割合
8	区の予算
9	区民1人当たり負担額と効率使用
10	区民1人あたりの議員数
11	区民が求めている職員の区民に対するサービス度
12	区民の年齢別割合
13	区役所の好感度
14	区有地の有効活用
15	公共施設の利用度 or 認知度
16	公務員を考え直す、例えば給食員はパートで十分と思う
17	事業毎のバランスシート作成/公開
18	事業達成度と予算節約度
19	自主グループの参加数
20	支出の中での投資とサービスの比率
21	収入の中での税金の比率
22	職員の全体の奉仕者としての意識
23	杉並区長の努力度
24	杉並区に住む職員の割合
25	杉並区のGross Income(区+法人+個人)
26	スポーツに対する区政の取り組み度
27	世界平和を望む区民の諸活動を区政がどう汲み上げようとしているか
28	都や区の公務員住宅の利用度空き状況
29	日産自動車跡地再開発・駐輪場建設等の事業内容の公開
30	ネットでの申請を可能にする
31	窓口開設時間などのサービス度、